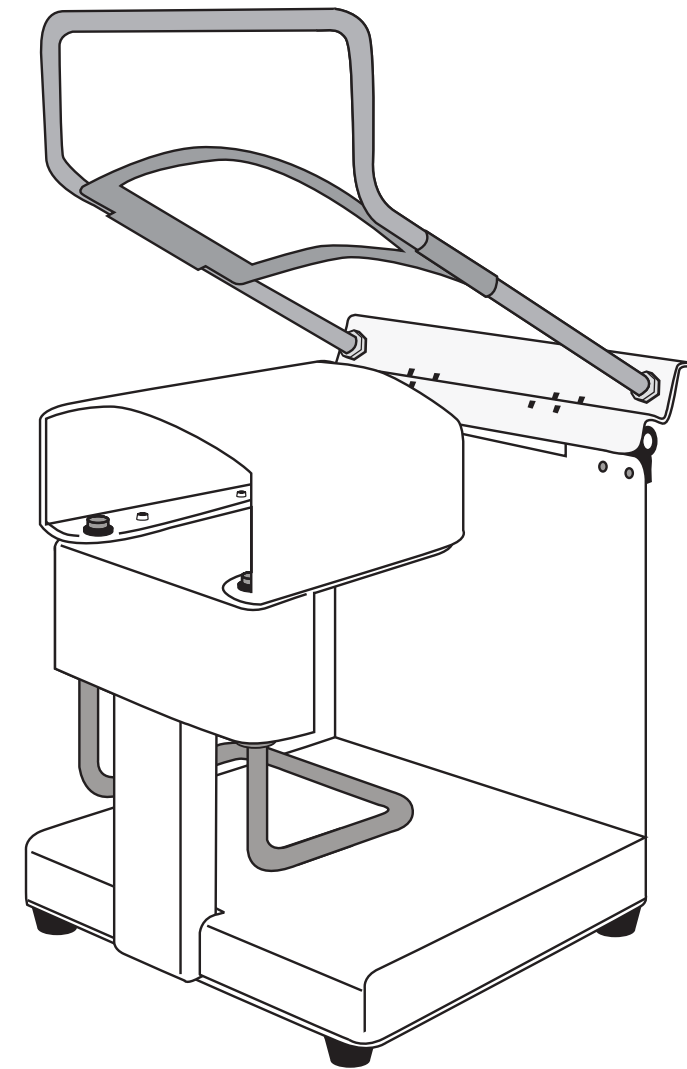


TAIYO-SEIKI

帽子印刷機 取扱説明書



このたびは帽子印刷機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みになり、
よくご理解いただいた上で本機の操作、保守を行ってください。
またいつでもお読みになれるように保管場所を決めてご活用ください。

製造・発売元 / **太陽精機株式会社** **ホリゾン事業部**
〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4
TEL 0422 (48) 5119(代) FAX 0422 (48) 5009
京都事業所
〒601-8204 京都市南区久世東土川町242
TEL 075 (921) 9225 FAX 075 (921) 9217
オリジナルプリントホームページ : <http://www.taiyoseiki.com>

目次

あらかじめご承知いただきたいこと	2
安全についてのご注意	3
安全に対する基本的な注意事項	4
セット内容	5
各部のなまえとはたらき、仕様	6
印刷のしかた	7
印刷前後の処理注意に関して	11
帽子印刷機の別売品	12

あらかじめご承知いただきたいこと

この取扱説明書は、本製品をお使い頂くためのガイドブックです。本製品を初めてお使い頂く方はもちろん、すでに使用経験をお持ちの方も知識や経験を再確認する上でお役に立つものと考えております。この取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解された上でお使いいただきますようお願いいたします。また、この説明書を手元に置かれて作業されることをお勧めします。

この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても、「取扱説明書」の記載内容の異なる場合もあり得ますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

製品またはこの取扱説明書の内容についてのご質問は、下記までお問い合わせください。

製造・発売元 / **太陽精機株式会社ホリゾン事業部**

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4

TEL 0422 (48) 5119(代) FAX 0422 (48) 5009

京都事業所

〒601-8204 京都市南区久世東土川町242

TEL 075 (921) 9225 FAX 075 (921) 9217



オリジナルプリントホームページ：<http://www.taiyoseiki.com>

安全についてのご注意

本製品を安全にご使用いただくには、この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまで、作業を行わないでください。





取扱説明書に示した操作法および安全に関する注意事項は、本製品を指定の方法で使用する場合に有効なものです。この取扱説明書外の使用、取扱いを行う場合の安全に対する配慮は、すべてご自分の責任とお考えください。

この取扱説明書及び製品への表示では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。






 警告	もしお守りいただかないと、人身事故につながる可能性のある注意事項は「警告」という見出しで掲げてあります。
 注意	もしお守りいただけないと、機械の破損や故障につながる可能性のある注意事項は「注意」という見出しで掲げてあります。


【絵表示の意味】

- △ 絵表示は警告・注意を促す内容があることを示すものです。
- ⊙ 絵表示は行為を規制したり指示する内容を示すものです。
- ❗ 絵表示は禁止の行為であることを示すものです。

 重要	誤って操作すると、トラブルが起こったり、また始めから作業を行っていただくことになる可能性があります。必ず、お読みください。
 ポイント	操作上のコツやノウハウについて説明しています。
 補足	本製品を使う上で、知っておくと役に立つ情報を説明しています。
 注記	この内容を見逃すと、トラブルを引き起こす可能性があります。

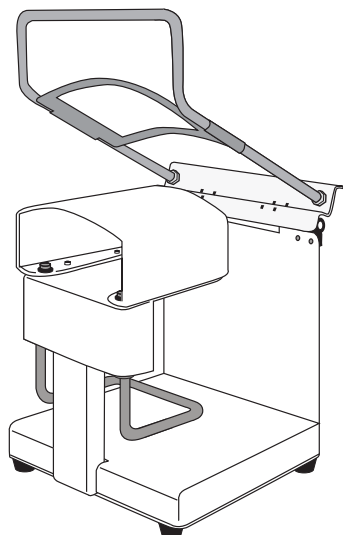
安全に対する基本的な注意事項

ご使用上の警告	
	印刷作業は風通しの良い場所で行ってください。 インクには溶剤が含まれています。
	本機を持ち運ぶときは、下の台を持ってください。
	インクは口に入れないでください。
	この機器は分解しないでください。 また、故障のときは、速やかに弊社に修理を依頼してください。
	ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。 落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

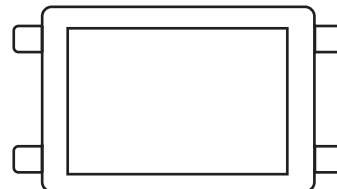
ご使用上の注意	
	次のような場所でのご使用や保存はおやめください。 ・直射日光のあたるところ。 ・ほこりの多いところ。 ・振動の多いところ。

セット内容

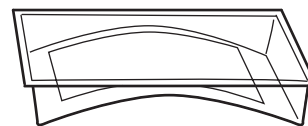
本体・帽子印刷機.....1台



帽子フレーム.....2個
(プラスチック)



インクボックス.....2個
(プラスチック)



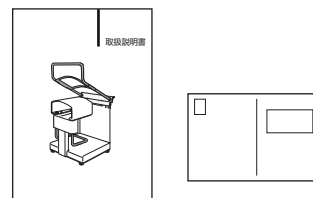
帽子スキージ.....1個



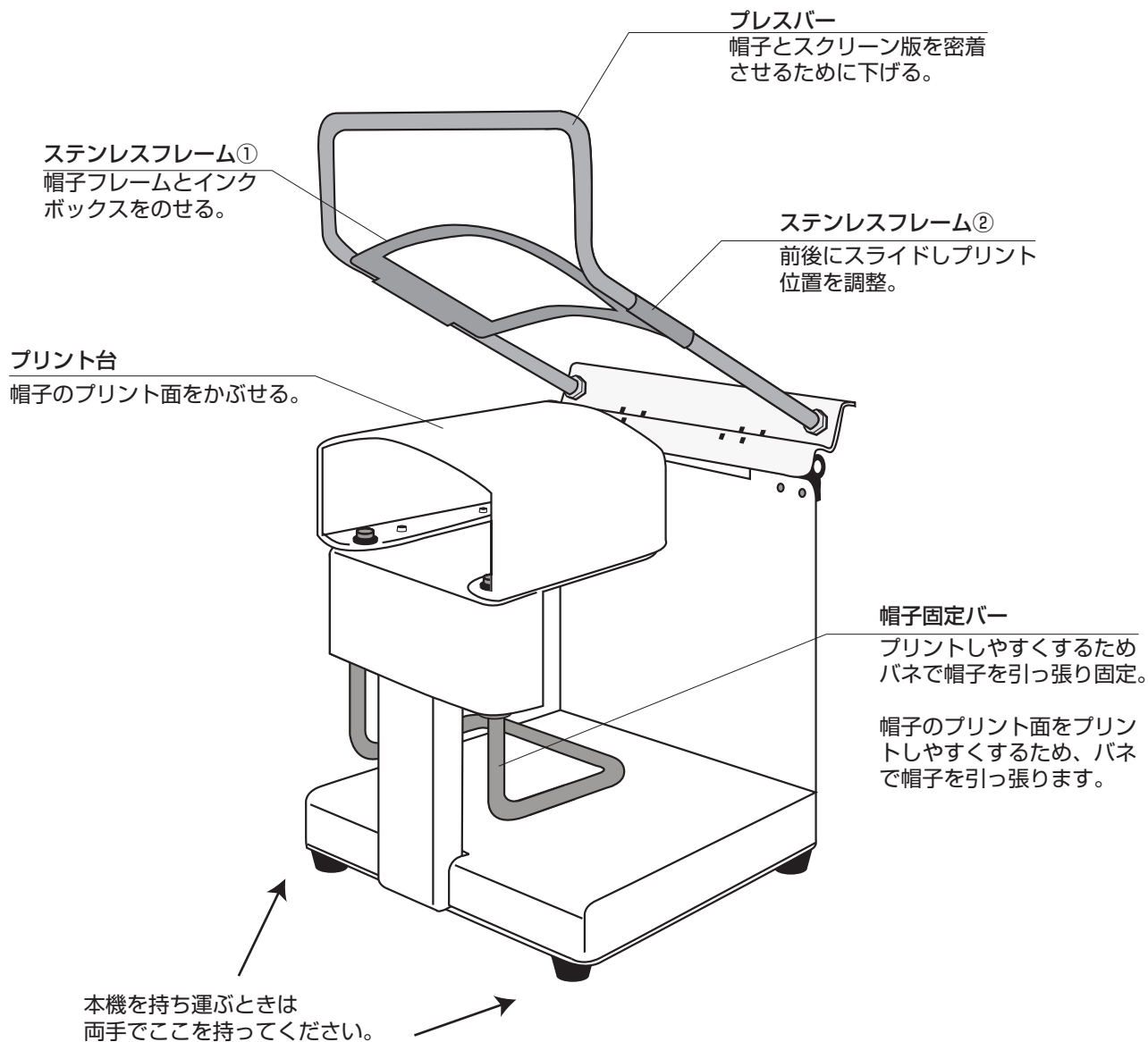
両面テープ.....1個



取扱説明書.....1冊
保証書.....1通



各部のなまえとはたらき、仕様



帽子印刷機【仕様】

名称	帽子印刷機
最大印刷面積	110mm×80mm
フレーム内寸	120mm×90mm
重量	3.5kg
外寸 (W×D×H)	200mm×240mm×320mm

印刷のしかた

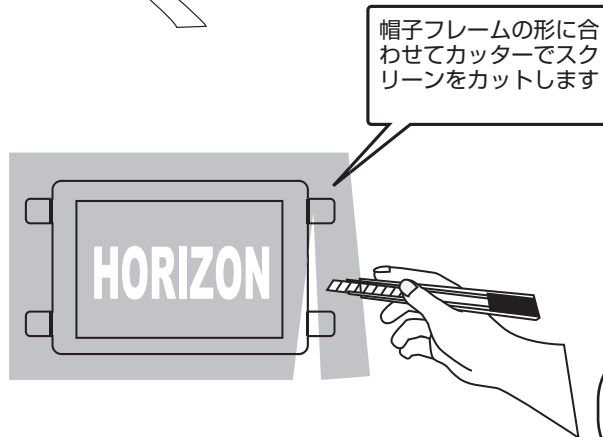
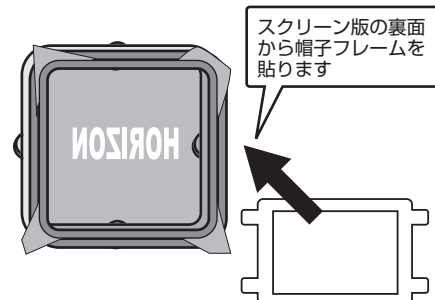
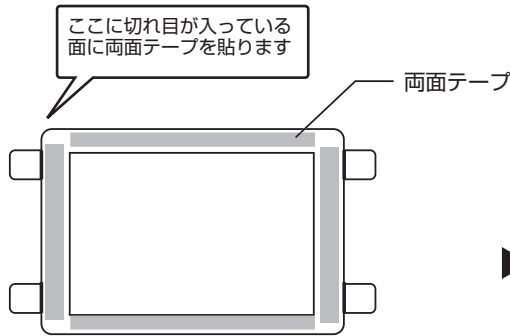
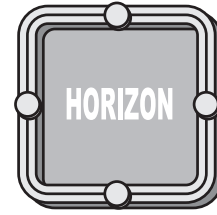
※ここで言う帽子とは、アメリカンキャップの事を指します。

1 スクリーン版を専用帽子フレームに貼る

TシャツくんJr.で版を作成します。

版が完成したら専用の帽子フレーム（プラスチック）に両面テープを貼りTシャツくんスクリーン版の裏面から帽子フレームをスクリーン版に貼ります。

貼り終えたらカッターで帽子フレームのまわりをカットします。



ポイント
・スクリーン版を貼るときに中央に、文字は帽子フレームと平行になるよう貼ります。

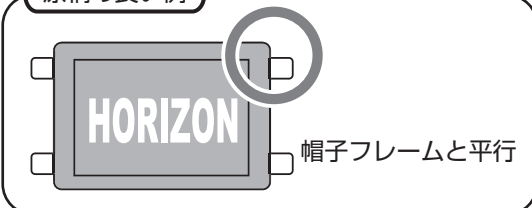


ポイント
・4つの突起のところはスクリーンをカットしてください。

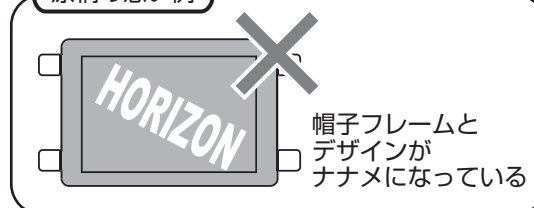
重要

- ・ここがポイントです。
ナナメにデザインが見えれば印刷のときナナメに印刷されます。
- ・帽子フレームにある4つの突起に切れ目があるほうをスクリーン版に貼ります。

原稿の良い例

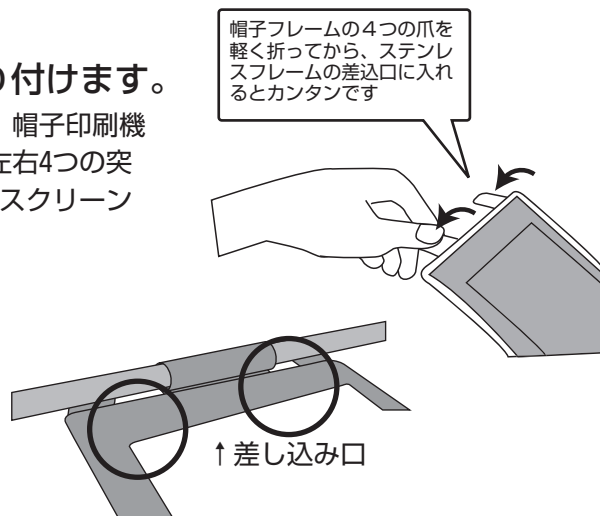
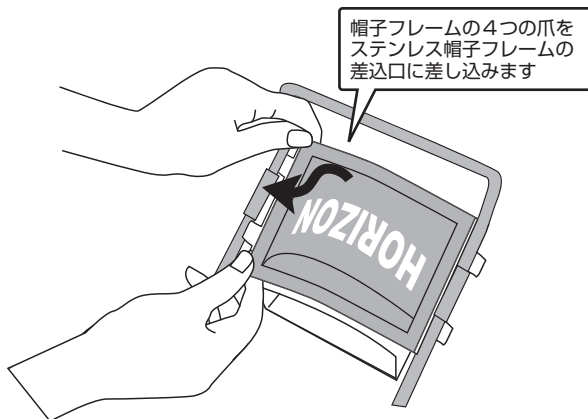


原稿の悪い例



2 スクリーン版を帽子印刷機に取り付けます。

スクリーン版を貼り付けた帽子フレームを、帽子印刷機のステンスフレームの上にある差込口に左右4つの突起の切れ目少し折り曲げて奥まで差し込み、スクリーン版を固定してください。

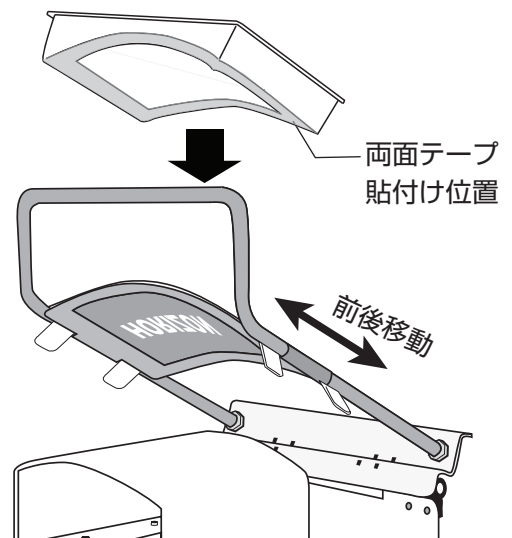


重要

スクリーン版が貼ってある面（図柄が正文字に見えている）が上か確認しましょう。

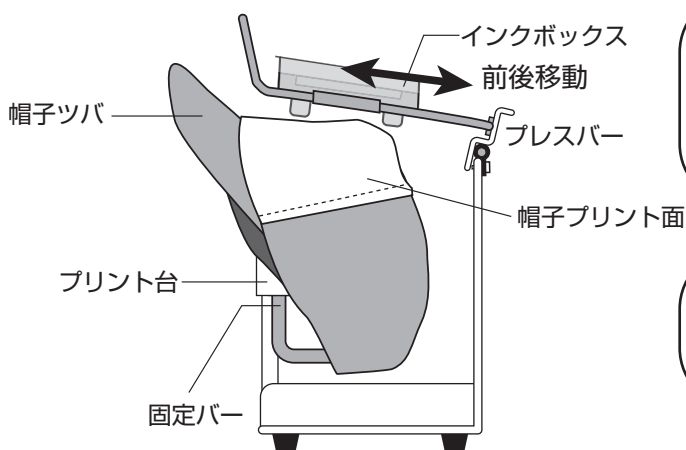
3 インクボックスを両面テープで帽子フレームに貼ります。

インクが横からはみださないようにインクボックスを両面テープで帽子フレームに貼り合わせます。



4 帽子をプリント台の上に置き、プリントする位置にスクリーン版を合わせます。

- ・帽子をプリント台の上に置き、帽子をしっかりと下のバネに入れて位置を決めます。
- ・スクリーン版をキャップの上に重ね、図柄がプリントする面の中央にくるように、ステンレスフレームを前後移動して位置を決めます。



ポイント

- ・スクリーン版とプリントする面は平行になるよう帽子の位置に注意しましょう。
- ・帽子のツバに当たらないように帽子の位置を調整します。

補足

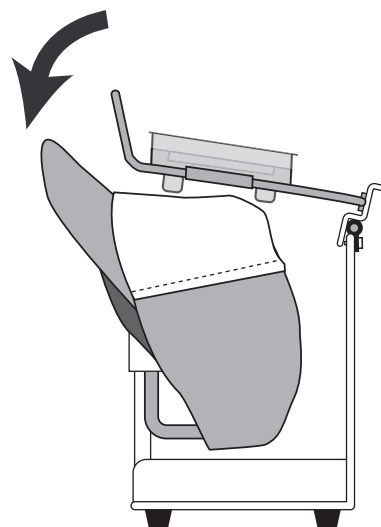
- ・アメリカンキャップ以外のプリントはおすすめしません。
- ・印刷面積も必ず確認しましょう。

5 スクリーン版をプレスバーで下に下ろします。

シワにならないようにしっかり手前のプレスバーをもってスクリーン版をプリント面と密着してください。

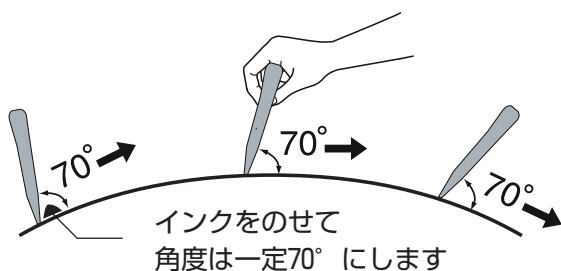
 **ポイント**

- ・帽子プリント面を、プリント台に密着させる事がきれいに印刷するポイントです。



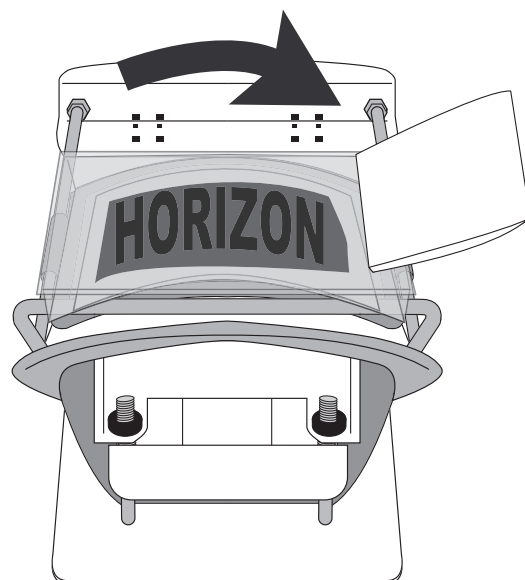
6 印刷します。

インクは図柄の幅より広くのせてください。
スキージは約70°に傾けて下に押しつけながら左右にゆっくり引いてください。



 **ポイント**

- ・印刷が終わりましたらスクリーン版を上げて印刷が終了です。
- ・印刷をするときは、片方の手をプレスバーにそえてプリントすることをおすすめします。



7 インクを掃除します。

水性インクの場合は、スクリーン版の目づまりが起こりやすいので、手早くスクリーン版の裏面をぬれたティッシュなどでインクのふき取り作業を行ってください。
その後上に残っているインクをヘラで取り除いてください。
左右にゆっくり引いてください。

 **補足**

インクボックスと帽子フレームは、インクをふき取った後に、はずすことはできますがスクリーンが傷むので新しいスクリーンに作りかえをしてください。



裏面からふきとります

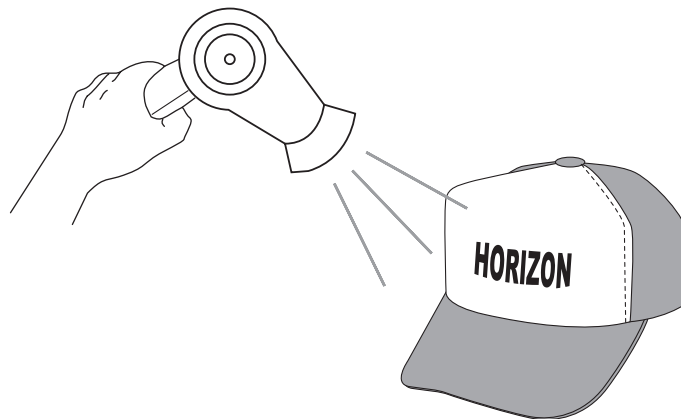
8 乾燥させます

○水性インクの場合は印刷後、自然乾燥させてから、ヘヤードライヤで乾かしてください。



補足

インクにあまり近づけず20cm離して乾燥させてください。



補足

※帽子プレス機を取り扱っております。詳しくはプレス機カタログ一覧をご覧ください。

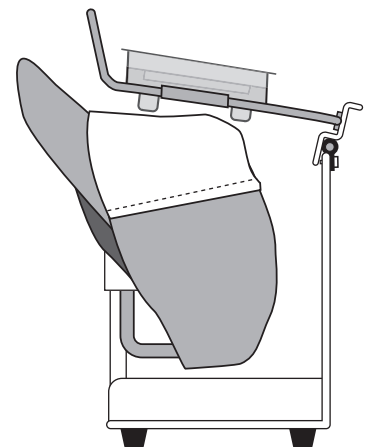
9 複数枚プリントする場合

複数枚の印刷をする場合は、毎回同じ位置にキャップを置きます。この置き方で位置が決まるので目で帽子のプリントする面を必ず確認してください。
作業手順6から同じです。



補足

- ・アメリカンキャップ以外のプリントはおすすめしません。
- ・印刷面積も必ず確認しましょう。



印刷前後の処理注意に関して

●スクリーン版のキズ

スクリーン版にキズ（ピンホール）がある場合は、スクリーン版の裏から専用のピンホール修正液（別売）を塗って補修してください。ピンホールは発生しやすいので修正液は必需品です。

●スクリーン版の取り扱い

水性インクの場合、プリントした後は放置しておくとも版の目づまりが発生します。この目づまりを防ぐために、インクが乾燥しないうちにスクリーン版を清掃します。

○水性インクの場合

水を含んだティッシュ等で版のふき取りをします。

○油性マルチチョイスインクの場合

専用ふきとり液（別売）で版の両面をふき取ります。



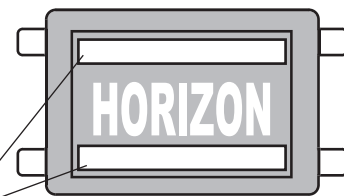
水性インクの場合、
裏面からふきとります

●スクリーン版の保存について

インクボックスと帽子フレームは両面テープで貼り付けるので一体としての保管にしてください。インクボックスと帽子フレームをはずすときはスクリーン版を新しく作りかえてください。また印刷枚数が多かったときなども、新しく作りかえることをお勧めします。
※スクリーン版は消耗品です。

●多枚数印刷すると、スキージのエッジでスク

リーン版を傷めます。あらかじめマスキングテープを図柄の外側に貼って補強してください。



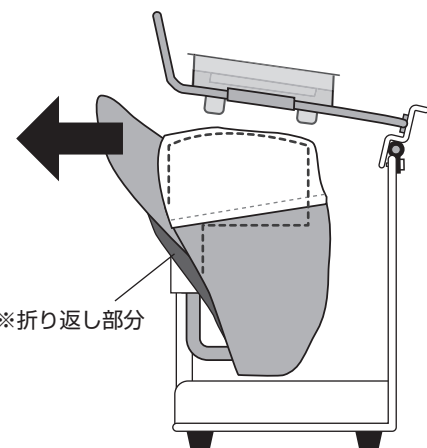
マスキングテープ

●スクリーン版及び帽子フレーム、インクボックスは

消耗品の為使用後は新しいものをご使用することをお勧めします。

●台座へアメリカンキャップのセット時には、キャップのツバを強くひき、キャップの中に台座がすっぽり入るようにします。キャップ印刷面をプリント台と密着させるようにセットするのがコツです。

※段差が無くなるように、キャップ内面の折り返し部分を外に出すようにすると、キレイに印刷できます。



※折り返し部分

帽子印刷機の別売品

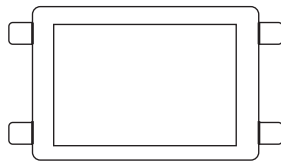
オプション1

●両面テープ



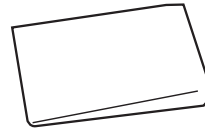
10mm×20m
315円

●帽子フレーム



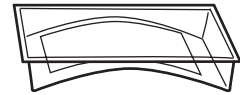
外寸 110×185mm
内寸 90×120mm
5個入
3,150円

●帽子スキージ



75mm幅
210円

●インクボックス



外寸120×160×27.5mm
5個入
5,250円

※表示価格は全て税込価格です。

オプション2

……それぞれの価格についてはTシャツくん消耗品とプレス機のカタログをご覧ください。

●ピンホール修正液

……スクリーンのキズ（ピンホール）を埋めるときに使います。

●各種インク

……水性、油性、各種様々な素材・用途に合わせたインクがそろっています。

●ふきとり&うすめ液

……一般油性インクのふきとり薄め用、マルチチョイスインクのふきとり用に使います。

●マルチチョイスインク専用希釈剤

……マルチチョイスインクが固い時は、粘度調整をするため、インク量の1～5%をインクに混ぜて使います。

●シリコンシート

……マルチチョイスインク使用時の熱処理用として使います。

●テフロンシート

……マルチチョイスインク使用時の熱処理用として使います。

●帽子プレス機

……プリント面の乾燥に使えます。